

HP Operations Orchestration 10.x

Windows および Linux オペレーティングシステム

OO Cloud コンテンツパックバージョン1.2.1

リリースノート

ドキュメントリリース日:2014年9月
ソフトウェアリリース日:2014年9月



ご注意

保証

HP製品、またはサービスの保証は、当該製品、およびサービスに付随する明示的な保証文によってのみ規定されるものとします。ここでの記載は、追加保証を提供するものではありません。ここに含まれる技術的、編集上の誤り、または欠如について、HPはいかなる責任も負いません。

ここに記載する情報は、予告なしに変更されることがあります。

権利の制限

機密性のあるコンピューターソフトウェアです。これらを所有、使用、または複製するには、HPからの有効な使用許諾が必要です。商用コンピューターソフトウェア、コンピューターソフトウェアに関する文書類、および商用アイテムの技術データは、FAR12.211および12.212の規定に従い、ベンダーの標準商用ライセンスに基づいて米国政府に使用許諾が付与されます。

著作権について

© Copyright 2014 Hewlett-Packard Development Company, L.P.

商標について

Adobe™ は、Adobe Systems Incorporated (アドビシステムズ社) の登録商標です。

Microsoft®およびWindows®は、米国におけるMicrosoft Corporationの登録商標です。

UNIX® は、The Open Group の登録商標です。

本製品には、'zlib' (汎用圧縮ライブラリ) のインタフェースが含まれています。'zlib': Copyright © 1995-2002 Jean-loup Gailly and Mark Adler.

ドキュメントの更新情報

このマニュアルの表紙には、以下の識別情報が記載されています。

- ソフトウェアバージョンの番号は、ソフトウェアのバージョンを示します。
- ドキュメントリリース日は、ドキュメントが更新されるたびに更新されます。
- ソフトウェアリリース日は、このバージョンのソフトウェアのリリース期日を表します。

更新状況、およびご使用のドキュメントが最新版かどうかは、次のサイトで確認できます。<http://h20230.www2.hp.com/selfsolve/manuals>

このサイトを利用するには、HP Passportへの登録とサインインが必要です。HP Passport IDの登録は、次のWebサイトから行なうことができます。<http://h20229.www2.hp.com/passport-registration.html>

または、HP Passport のログインページの [**New users - please register**] リンクをクリックします。

適切な製品サポートサービスをお申し込みいただいたお客様は、最新版または最新版をご入手いただけます。詳細は、HPの営業担当にお問い合わせください。

サポート

HPソフトウェアサポートオンラインWebサイトを参照してください。<http://www.hp.com/go/hpsupport>

このサイトでは、HPのお客様窓口のほか、HPソフトウェアが提供する製品、サービス、およびサポートに関する詳細情報をご覧いただけます。

HPソフトウェアオンラインではセルフソルブ機能を提供しています。お客様のビジネスを管理するのに必要な対話型の技術サポートツールに、素早く効率的にアクセスできます。HPソフトウェアサポートのWebサイトでは、次のようなことができます。

- 関心のあるナレッジドキュメントの検索
- サポートケースの登録とエンハンスメント要求のトラッキング
- ソフトウェア/パッチのダウンロード
- サポート契約の管理
- HPサポート窓口の検索
- 利用可能なサービスに関する情報の閲覧
- 他のソフトウェアカスタマーとの意見交換
- ソフトウェアトレーニングの検索と登録

一部のサポートを除き、サポートのご利用には、HP Passportユーザーとしてご登録の上、サインインしていただく必要があります。また、多くのサポートのご利用には、サポート契約が必要です。HP Passport IDを登録するには、次のWebサイトにアクセスしてください。

<http://h20229.www2.hp.com/passport-registration.html>

アクセスレベルの詳細については、次のWebサイトをご覧ください。

http://h20230.www2.hp.com/new_access_levels.jsp

HP Software Solutions Nowは、HPSWのソリューションと統合に関するポータルWebサイトです。このサイトでは、お客様のビジネスニーズを満たすHP製品ソリューションを検索したり、HP製品間の統合に関する詳細なリストやTILプロセスのリストを閲覧することができます。このサイトのURLは<http://h20230.www2.hp.com/sc/solutions/index.jsp>です。

目次

概要	5
コンテンツパックの統合	5
新機能	7
OO Cloud コンテンツパックのデプロイ	8
修正された不具合	9
既知の問題	10

概要

本ドキュメントでは、HP Operations Orchestration Cloud コンテンツパック 1.2.1 リリースの概要について説明します。マニュアルやオンラインヘルプに記載されていない重要な情報が含まれています。

このリリースでは、次の言語がサポートされます。

- en - 英語
- fr - フランス語
- de - ドイツ語
- ja - 日本語
- es - スペイン語
- zh_CN - 簡体字中国語

Cloud コンテンツパック 1.2.1 は累積的なコンテンツパックです。

コンテンツパックの統合

次の表に、Cloud コンテンツパックがサポートする統合の一覧を示します。

統合名	バージョン
Amazon EC2	2009-04-04、2011-12-15
Amazon IAM	2010-05-08
Amazon 負荷分散	2011-11-25
Amazon セキュリティークンサービス	2011-06-15
Amazon S3	2006-03-01
Amazon VPC	2011-12-15

統合名	バージョン
OpenStack	Diablo 2011.3 Essex 2012.1 Grizzly 2013.1 Havana 2013.2 Icehouse
HP Cloud OS	HP Helion Public edition 13.5
VMware vCloud	1.0、1.5、5.1、5.1.1、5.5

新機能

OpenStack Icehouse

- 可用性ゾーンのサポートの追加
- アグリゲートのサポートの追加と、次の新しいフロー:
 - Attach Host to Aggregate
 - Create Aggregate
 - Delete Aggregate
 - Detach Host to Aggregate
 - Get Aggregate Details
 - Get Aggregate List
 - Update Aggregate
- IPv6 の部分的サポートの追加:
 - Compute (サポート)
 - Identity Service (サポート)
 - Image Service (サポート)

Amazon

- すべてのプロキシ関連入力での IPv6 のサポート

OO Cloud コンテンツパックのデプロイ

OO プラットフォームバージョン 10.00 以降は、Cloud コンテンツパック 1.2.1 をサポートします。ただし、Cloud コンテンツパック 1.2.1 は、既存の OO プラットフォームバージョン 10.10 またはそれ以降にデプロイすることを推奨します。

コンテンツパックのデプロイの詳細については、『Studio オーサリングガイド』の「コンテンツパックのプロジェクトへのインポート」と『Central ユーザーガイド』の「コンテンツパックのデプロイ」を参照してください。

注: コンテンツパックのアンインストール/ロールバックの方法については、『HP OO Central ユーザーガイド』の「前回のデプロイメントへのロールバック」を参照してください。

修正された不具合

修正された不具合の参照番号は、ALM グローバルID 番号 (QCCR) です。

修正された不具合の詳細については、「HP ソフトウェアサポートオンライン」を参照するか、HP サポート担当者まで直接お問い合わせください。

CR 番号	タイトル	説明
QCCR8C17901	vCloud: 名前に日本語文字が含まれている VM を認識できない	現在の vCloud SDK では UTF-8 エンコーディングが修正されています。日本語文字を含む VM 名も認識されるようになりました。
QCCR8C17910	vCloud: 名前に日本語文字を含むカタログを作成できない	名前に非 ASCII 文字が含まれる場合、リソース (組織、テンプレートなど) を作成できません。これは vCloud API の問題であり、Chrome DHCP から再現できます。 この問題は、カタログの作成に限定されません。 vCloud フォルダーの記述に、vCloud のローカライズに関する制限の説明が追加されました。

既知の問題

既知の問題の詳細については、「HP ソフトウェアサポートオンライン」を参照するか、HP サポート担当者まで直接お問い合わせください。

「Integrations/VMware/VMware Cloud/Organizations/Get Organization Tasks」で、vCloud ホストが到達不能の場合にプロキシサーバーが無視される

「/Integrations/VMware/VMware Cloud/Organizations/Get Organization Tasks」の下の「Get Organization Tasks」オペレーションを、直接アクセス可能でない vCloud ホストに対して使用する場合に、vCloud API が検出されないと、proxyHost および proxyPort 設定が無視されます。

I18N: vCloud: 名前に日本語文字を含むカタログを作成できない

日本語文字のカタログ名でフローを作成した場合、フローは失敗します。

